

Fujitsu Printer XL/FMPR シリーズ

ネットワークの使用ポート番号一覧（認証印刷ユニット）

認証印刷ユニットの使用ポート番号について説明いたします。

■ 認証印刷ユニット

◆ XL-SE100F

サービス・ポート	ポート番号 (初期値)	TCP/UDP	備考
DHCP	68	UDP	IPアドレスの自動取得時に使用
HTTP	80	TCP	SecureLoginPrint Internet Serviceで使用
NTP	123	UDP	NTPサーバとの時刻合わせに使用
SNMP	161	UDP	SNMPエージェント機能で使用（情報読出し）
SNMP	162	UDP	SNMPエージェント機能で使用（Trap送信）
HTTPS	443	TCP	SecureLoginPrint Internet Serviceで使用
SYSLOG	514	UDP	SYSLOGサーバへのログ送信に使用
RAW	9100	TCP	Standard TCP/IP Port のRAW印刷で使用（注1）
装置検索	9313	UDP	IPアドレス設定ユーティリティ、SecureLoginPrint Portでの装置検索に使用
-	9515	-	装置内部の暗号化通信用に使用（注2）
認証印刷	1024～65534 (19515)	TCP	SecureLoginPrint Portでの印刷時に使用（データ送受信）（注3）
認証印刷	1025～65535 (19516)	UDP	SecureLoginPrint Portでの印刷時に使用（ステータス送受信）（注4）

（注）「認証印刷」ポート以外は、ポート番号を変更できません。

注1： Standard TCP/IPポートのRAW印刷では、ポート番号を9100に指定してください。（「9100」以外を指定すると印刷できません）

注2： 装置内部での暗号化通信用に使用しています。

注3： SecureLoginPrint Portによる認証印刷（シングル/ダブル/SecureLoginBox連携認証モード）時に使用します。本ポートは、SecureLoginPrint Internet Serviceの管理者モードの「印刷ポート番号」を変更することにより、ポート番号を変更することができます。印刷ポート番号の変更方法については「ユーザーズガイド」第7章 Webブラウザを使用した管理の「基本情報」を参照してください。

<注意事項>

- ・認証印刷のポート番号（初期値=19515）を9515に設定すると印刷実行時に通信エラー[1500-0803]が発生し、印刷ができなくなります。9515に設定しないようにしてください。
- ・認証印刷のポート番号を9100 に設定するとRAW 印刷が使用できなくなります。
- ・認証印刷のポート番号を変更した場合は「SecureLoginPrint Port」の印刷ポート番号を、変更したポート番号に合わせてください。「SecureLoginPrint Port」の印刷ポート番号の変更方法については「ユーザーズガイド」第6章 ソフトウェアの機能と利用方法の「ポートの詳細設定」を参照してください。

注4： 本ポートは、SecureLoginPrint Internet Serviceの「印刷ポート番号」で設定されたポート番号+1のポート番号（初期値:19516）に自動的に設定されます。